

## 第 12 回 教育委員会会議録（要点）

日時	令和元年 10 月 7 日（月）午前 10 時
場所	庁舎第 3 別館 2 階 会議室
出席委員	教育長 八木良二、委員 村上浩一、委員 篠宮博幸、 委員 西原梨乃、委員 仁志川由香里
欠席委員	なし
会議に出席した者の職・氏名	事務局長 林秀樹、総務課長 村上誠二、 学校教育課長 田坂敏、社会教育課長 神野秀夫、 文化振興課長 富田義勝、スポーツ振興課長 松本典久、 学校給食課長 塩見慎一郎、総務課長補佐 別府昭信
傍聴人	なし
議題	その他
八木教育長	午前 10 時、開会を宣す。
八木教育長	日程番号 1、第 10 回及び第 11 回会議録を承認してよいか問う。
—各委員—	承認する。
八木教育長	日程番号 2、会議録の署名委員に、村上委員、仁志川委員を指名する。
八木教育長	日程番号 3、教育長報告を行う。
	前回の定例会以降に参加した主な行事並びに 10 月末までの予定行事については、下記のとおりでございます。この文書をもって教育長報告とさせていただきます。
	1 報告
	9 月 3 日（火） 9 月市議会（～20 日）
	9 月 7 日（土） 今治市小中学校理科作品展（～10 日）
	9 月 8 日（日） 常盤地区住民運動会、ほか各地域敬老会等
	9 月 12 日（木） 市議会教育厚生委員会

- 9月15日(日) 中学校運動会(日吉・関前、立花、桜井、南、北郷、朝倉、玉川、大西、菊間、大島、伯方)
- 9月17日(火) 市議会スポーツ振興特別委員会、国体選手壮行激励会
- 9月23日(月) 小学校運動会(吹揚、別宮、桜井、清水、国分、鴨部、亀岡、吉海、宮窪)
- 9月24日(火) 小学校運動会(富田、朝倉)
- 9月28日(土) 市展開展式
- 9月29日(日) 小学校運動会(波止浜)
- 9月30日(月) 今治市交通安全研修会(ポスター等優秀作品表彰式)
- 10月2日(水) 中学校新人大会(~4日 天候により変更の可能性あり)
- 10月5日(土) 人権啓発フェスティバル
- 10月6日(日) シティーマラソン

## 2 予定

- 10月7日(月) 第12回定例教育委員会
- 10月8日(火) 追悼式
- 10月9日(水) 中学校新人大会(陸上)
- 10月10日(木) 地方教育行政功労者表彰式 受賞者：前教育委員 藤井信子様
- 10月12日(土) 今治市レクリエーション大会
- 10月13日(日) 大三島中学校運動会、波止浜地区、乃万地区大運動会
- 10月15日(火) 日本・オーストリア友好150周年記念事業(吉海公民館)
- 10月16日(水) 小学校陸上記録会、愛媛の森林基金運営協議会
- 10月20日(日) 宮窪剣道大会、タオルデザイン展表彰式
- 10月28日(月) 防災教育推進連絡協議会
- 10月29日(火) ユニバーサルラン(常盤小)
- 10月30日(水) わたしと宇宙展オープニング式典

9月の市議会で教育に関する一般質問がありましたので、質問とその答弁の報告をさせていただきます。

9月6日に松田澄子議員より、「男女共同参画に向けた取り組みについて」の質問の中で、小中学校における名簿について、男女混合名簿にすべきだと思うがどうなっているのかという質問がありまして、次のようにお答えいたしました。

小中学校の児童生徒名簿の作成は、各学校の判断で行われているが、市教育委員会からも男女混合名簿について検討を求めており、入学式、卒業式などの行事や授業等において男女混合名簿を使用している学校もある。引き続き、男女混合名簿に関する研修、普及を

進めて参りたい、こういった旨、お答えいたしました。

2人目、同じく9月6日に渡部豊議員より「教職員の働き方改革への取り組みについて」、大きく二つ質問がございました。1点目は本市小中学校教職員の勤務実態について、2点目が負担軽減に向けた取り組みについての質問でした。

一つ目の本市小中学校教職員の勤務実態ですが、本年6月に調査いたしましたところ、1週間当たりの勤務時間が小学校で63.3時間、中学校で64.5時間となっており、いずれもOECDが報告した日本の教員の勤務時間よりも長くなっているという現状をお答えしました。

二つ目の負担軽減に向けた取り組みについては、さらに4点に分けて質問がありました。1点目は本市小中学校教職員の意識改革への取り組み、2点目が夏季休業期間中等における効果的な学校閉庁日の設定や勤務体制の改善への取り組み、3点目は部活動での外部人材の活用、4点目は校務の負担軽減についてでした。

この4点について、それぞれ次のようにお答えしました。まず、小中学校教職員の意識改革については、学校訪問時に勤務時間の確認と超過勤務軽減についての指導を行っていることと、校長会、教頭会等における研修を充実させていること。9月前半でしたので「直近」という言葉を使いましたが8月26日にも、国立教育政策研究所から講師を招いて研修を行ったというようなことで、意識改革を図っているとお答えしました。

2点目の学校閉庁日については、今年度は8月13日から16日の4日間を閉庁日とすることで、前後の土・日、祝日を含めて9日間連続で出勤しなくてもよいということになり、勤務体制の改善、心身のリフレッシュにつながったということをお答えしました。

3点目、部活動の外部人材については、現在、協力いただける方を探しているところですよというお答えをしました。

4点目の校務の負担軽減につきましては、今治市独自で学習アシスタント、嘱託職員、学校生活支援員の配置などを行っているとともに校務支援システムの導入などで働き方改革を進めているというようなことをお答えしました。

再質問で、教員の勤務時間について、前回の調査と比べてどうなっているのかとの質問がありまして、前回は昨年11月に調査を行っているのですが、その時より小学校で1.9時間、中学校で0.6時間長くなっているとお答えしました。

3人目、谷口芳史議員より、9月9日、質問がありました。LINEを使った子どもの相談事業について、愛媛県が「えひめほっとLINE」を9月と1月に試験的に開設したわけですが、今年の3月議会の質問での答弁では、市として研究するとのことであったが、県の試験的取り組みについて、どのようにしていくのかという質問がありました。

これにつきましては、県から配布依頼のあった登録用のQRコー

ドが記載されたカードと登録方法等を記載した周知用チラシを、夏休みの登校日を通じて全生徒に配布したこと。自殺や虐待など緊急性の高い相談があった場合には、県から市教委へ情報提供があるので、警察等の関係機関と連携して対応するよう要請されていること。試験運用終了後に県が検証を行うと聞いているので、その結果を注視するというようなことを答弁いたしました。

この答弁に対し、谷口議員から、本市の生徒が実際使ったのかどうか、どのような相談内容だったのか、相談しやすかったかどうかなど、市教委が独自にアンケートを実施し、事業の成果を調査してほしいとの要望がございました。

以上が、私がお答えした一般質問の報告です。

林事務局長

私も9月議会での質問・答弁の報告をさせていただきます。私は、松田澄子議員と渡部豊議員の質問に答弁いたしました。

まず、松田澄子議員でございます。「小中学校のトイレの洋式化について」、「学校トイレの洋式化の進捗状況」と「災害時の避難所としての学校体育館トイレの整備状況」の二つの質問がございました。

まず、学校トイレの洋式化の進捗状況につきましては、本年4月1日現在の小中学校の洋式化率は24.6パーセントで、9月議会で補正予算を提出しておりますけれども、その補正予算のトイレの洋式化工事が完成すると27.0パーセントになる旨、答弁いたしました。

次に、災害時の避難所としての学校体育館トイレの整備状況につきましては、指定避難所となっているが、洋式トイレのない小中学校体育館には、和式トイレを洋式トイレとして使用できる「災害用簡易トイレ」を配備していること。また、必要に応じて仮設トイレを設置すること。大規模災害時には、校舎内のトイレの活用などの対応をすること。小中学校の体育館に洋式トイレが設置されている学校数は13校で、小中学校体育館のトイレの洋式化率は13.9パーセントである旨、答弁いたしました。

次に、渡部豊議員でございます。「公会計について」と「小中学校の水泳授業について」の二つの質問がございました。

まず「公会計について」、二つ質問がございまして「給食費の滞納累計額等について」と「公会計と給食費コンビニ払い等の導入について」のご質問でした。

本市の学校給食費の徴収、管理につきましては、給食調理場ごとに設置された給食運営委員会が行っており、報告によると平成30年度末現在の滞納累計額は1,177,042円、件数は23件で経済的な困窮等により完納にいたっていない旨、答弁いたしました。

次に、公会計と給食費コンビニ払い等の導入については、議員が紹介された「学校給食費徴収・管理ガイドライン」は、中央教育審議会の、学校給食費は、公会計化及び地方公共団体による徴収を基本とすべきとの答申を受けて、公立学校における学校給食費の徴

収・管理に係る教職員の業務負担を軽減することなどを目的として作成されたものであること。ガイドラインには、学校給食費の公会計化による効果として、教職員の業務負担が軽減され、学校現場における業務の適正化が図れることや、コンビニ払い等を導入すれば保護者の利便性の向上が見込まれることなどが挙げられていること。一方、移行に当たって調整・検討を要する事項として、給食実施対象者などの情報を総合的に管理する業務システムの導入に関すること、比較的大きな業務負担が生じるため、人員措置などの体制整備が必要となること、コンビニ払いやクレジットカード納付時の手数料などの財政負担に関すること、食材調達方法の整理に関すること、債権の継承に関することなどが挙げられていることを答弁いたしました。また、ガイドラインで紹介されている自治体の調査、研究をしていきたい旨、答弁いたしました。

次に「小中学校の水泳授業」につきまして、「年間の維持管理費」と「プールの現状と使用状況」そして「水泳授業の民間スイミングスクール等への委託」の三つのご質問をいただきました。

まず、維持管理費につきましては、水道料金のほか、プールの水質を維持するための薬品代、水質検査費用、ろ過機の保守点検費用に加え、施設の老朽化による維持修繕など、平成30年度は約1,850万円であったと答弁いたしました。

次に、プールの現状等につきましては、プールが設置されている小中学校数が33校で、そのうち30年以上経過しているのが26校で、その割合は78.8%であること。小学校と中学校が共用しているプールが4か所あり、上浦小学校については、しまなみドームのプールを利用していることを答弁いたしました。

3番目の「水泳授業の民間スイミングスクール等への委託」につきましては、民間施設の活用により、夏場に限らず授業を行えることや、専門家による指導を受けることが可能となるなどのメリットが考えられる一方、児童・生徒の移動時の手段や安全性の確保、あるいは施設から遠い学校の場合は、授業時間が短くなるなどの問題、施設の受け入れ態勢など、検討課題も多数考えられること。他市の事例なども調査、研究し、民間委託や利用可能なプールの活用など様々な角度から今後の水泳授業の方向性について検討していきたい旨、答弁いたしました。

八木教育長

質疑がないか問う。

—各委員—

なし

<議題審議>

八木教育長

その他「日本遺産『村上海賊』を活用した地域活性化へ向けた取

	り組みについて」説明を求める。
文化振興課長	－「日本遺産『村上海賊』を活用した地域活性化へ向けた取り組みについて」説明－
八木教育長	質問はないか問う
村上委員	展示品を海外へという話はすごいなと思ったのですが、国名を教えてください。
文化振興課長	村上水軍博物館の海外からのお客さんの中で、一番多いのが台湾のお客さんで、運送会社に台湾を中心にパッケージを組んでいただけるということで取り組んでいます。それが広がればシンガポールとか東南アジアということで話を進めています。運送会社は相手との業務提携ができれば、相手方美術館、博物館の費用負担で運送料が入ってくるというシステムで、今治市の費用負担はありません。
村上委員	能島は昨年7月の豪雨で崩れて、いろいろ調査して修復に向けて動いていると思うけれども、今後の見通しを教えてください。
文化振興課長	工事にかかる形状変更については9月20日に文化庁の承認をいただきましたので、早ければ11月か12月に工事業者を決めまして、年度内に災害復旧の工事は完了する予定です。
林事務局長	今後の事業について少し説明させていただきたいと思うのですが、よろしいでしょうか。
－各委員－	異議なし
文化振興課長	－「ヴィルフリード・シャルフ（チター）&吉田美里（ヴァイオリン）今治市大島公演」について説明－
八木教育長	質問はないか問う。
－各委員－	なし
スポーツ振興課長	－「スポーツ義足体験授業（常盤小学校）の開催について」及び「ドリーム・ベースボール」について説明－
八木教育長	質問はないか問う。

—各委員—

なし

八木教育長

他に何かあるか問う。

—各委員—

なし

午前 10 時 37 分、閉会を宣す。

以上、会議の次第を記し、その相違ないことを証するため署名する。

村上委員

仁志川委員